

2011年関東470協会フリートレース

期間/場所:	第1回	2011年5月21日(土)~22日(日)	湘南港(江の島ヨットハーバー沖)	B1 海面
	第2回	6月18日(土)~19日(日)	湘南港(江の島ヨットハーバー沖)	B1 海面
	第3回	7月16日(土)~17日(日)	湘南港(江の島ヨットハーバー沖)	B1 海面
	第4回	8月27日(土)~28日(日)	湘南港(江の島ヨットハーバー沖)	B2 海面

主 催: 関東470協会
 協 力: 日本470協会
 協 賛: (株)ノースセール・ジャパン

レース公示 (NOTICE OF RACE)

1.規則

セーリング競技規則 2009~2012(RRS)、日本セーリング連盟規定、各クラス規則を適用する。但し、いずれの規則も 帆走指示書によって変更されたものは除き、帆走指示書と矛盾する場合は帆走指示書を適用する。

2.広告

艇は主催団体により選択され提供された大会広告を表示するよう要求されることは無い。

3.資格及び参加

- 3.1 2011年度(財)日本セーリング連盟(JSAF)登録済の者
- 3.2 2011年度日本470協会会員登録済の者

4.参加申込み先

各フリートレース事に、関東470協会のホームページにアクセスし申し込み欄に必要事項を記入し エントリー登録する。
 関東470協会 web URL: <http://www.kanto470.org/>

5.参加料

必要な参加料は次の通りとする (4,000円/1フリートレース毎) ※参加料には東北水域セイラー復興支援金 1,000円が含まれます。

4,000円	エントリー受付締切り: レース開催 6日前(日) 参加料振込み締切り: レース開催 4日前(火) 14:00 <small>※4日前を過ぎる振込みはレイトエントリーとする。</small>
6,000円	レイトエントリー受付期間: レース開催 5日前(月)~3日前(水) レイトエントリー振込み締切り: レース開催 2日前

**【参加料振込先】 三菱東京UFJ銀行 銀座通支店
 普通口座 0041494 カトウ マサコ**

※振込名は、Sail No.と振込者名の順で記入すること。例:4700 ヨナナナ

※複数艇一括振込の際は、申込時に備考欄へ団体名を記入し、団体名でお振込み下さい。例:〇〇大学、〇〇大学医学部など

6.レース方法

参加艇数が70艇を超える場合は、グループ分けする事がある。(グループ分けを行う場合は登録受付時に公示する)

7.日程

7.1 登録 1日目(土) 8:10~8:50 登録受付 (湘南港 レース運営室)

7.2 レース日程・レース数

	レース数	最初のレースのスタート予告信号予定時刻
1日目(土)	7	10:25
2日目(日)	7	9:55

7.3 その他の日程

1日目(土)	8:55~	艇長会議 及び プリーフィング
2日目(日)	8:40~	プリーフィング

8.計測

本大会は、事前計測は実施しないが、艇体、セールとも大会期間中に随時計測を行う場合がある。

9.帆走指示書

帆走指示書はレース1週間程前に関東470協会ウェブサイトにて入手できる。(用紙での配布は行わない)

10.レース・エリア

神奈川県藤沢市江の島湘南港(江の島ヨットハーバー)沖のB1海面 または B2海面に設置する。(添付1図レースエリア位置を示す)

11. コース

添付2図に各レグ間のおおよその角度、通過すべきマークの順序および各マークの側を示す。

12. ペナルティー方式

12.1 規則42違反に対し付則Pを適用する。

12.2 規則44.1を適用する。

13. 得点方法

13.1 RRS付則Aの低得点方式を適用する。

13.2 各フリートレースの成立には1レースを完了する事が必要である。

13.3 艇のシリーズの得点は次の通りとする。これは付則A2を変更している。

(a)各フリートレースは5レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

(b)各フリートレースは5レースから8レースまで完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

(c)各フリートレースは9レース以上レース完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を2除外した得点の合計とする。

14. 支援艇

14.1 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。

14.2 (a)常時は支援艇として航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じる。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。

(b)支援艇は、ヨットモータボート保険(対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険)に加入していること。

15. 無線通信

15.1 緊急地震速報受信目的の携帯電話搭載は許される。

15.2 緊急の場合を除き、艇は、レース中の無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は携帯電話にも適用する。

16. 賞

16.1 各フリートレース1位(2011年全日本出場権利を持つチームを除く)に全日本470選手権の出場権利を与える。

但し、3レース以上が成立したフリートレースのみを対象とする。

16.2 (a)ポイントランキング学生優勝者に全日本470選手権出場権利を与え、ノースセール製スピンネーカー(ロゴ入り)を進呈する。

(b)スピンネーカー進呈条件は2011年全日本出場選手とし、優勝者が出場しない場合は16.2(a)の権利を繰り下げる。

16.3 16.1及び、16.2は関東水域選手に適用される。

16.4 ポイントランキング1位~6位及び、飛び賞(10位、20位など、詳細はHPにて後日連絡)副賞を進呈する。

16.5 4回のフリートレースすべてに参加した選手全員に参加賞を与える。

16.5 ポイントランキング・ポイント制度

(a)ポイントはエントリーしたスキッパーに与えられる。

(b)参加ポイント

各フリートレースに参加する毎に10点を与える。(例:フリートレース2回参加艇 20点)

(c)順位ポイント

各フリートレースの各レースの1位に30点、2位に29点(以下1点刻みで28位以下は3点)のポイントを与える。

(i)成立レース数が20レース未満の場合はすべてのポイントを加算する。

(ii)成立レース数が20レース以上の場合、ポイントの高い20レース分を対象としてポイントを加算する。

※ エントリー艇数が30艇に満たない場合は、エントリー数を最高点とする。

※ DNS、DNF、RAF、DSQ、DNE DNCには0点を与える。

(d)年間ポイントは、順位ポイントと参加ポイントの合計ポイントとする。

(e)総合ポイントの多いものから上位とする。

※ タイの解消はRRS付則A8(より上位の順位を取った者)を用いる。またポイント対象レースでタイが解けない場合は、すべてのレースを対象にタイの解消を行う。

17. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4[レースすることの決定]参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

18. 保険

各参加者は、各自、傷害保険に加入し、有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

19. 追加情報

19.1 連絡等はHPや電子メールでの連絡体制とします。

19.2 申し込み後の Sail No.の変更及び、人員の変更は出着艇時に陸上本部に申請する事で行える。但し、人員変更を行った艇は16.1は適用されない。

19.3 強風・無風、事件、事故などによる中止・延期による返金はしない。

19.4 艇の搬入搬出手続きは各チームで行うこと。ハーバー使用料は各自負担とする。

19.5 江の島ヨットハーバー(湘南港)の臨時バース利用料金が学生証を提示するだけで減免(学割制度)になり通常料金の半額になります。

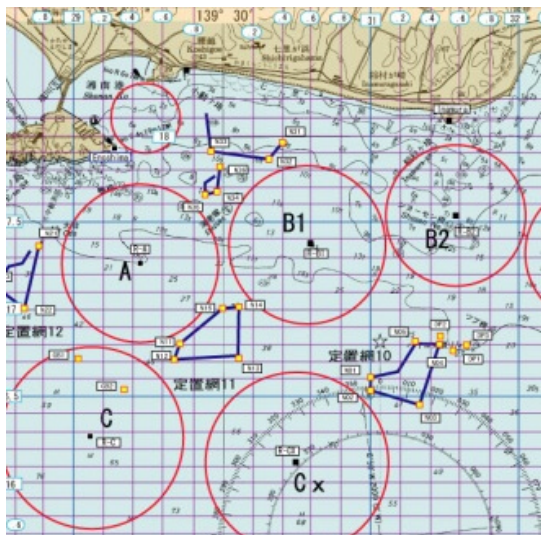
20. 問い合わせ先

info(@)kanto470.org にメール頂くか、協会 web お問い合わせフォームからご連絡下さい。

※迷惑メール対策のため、@に()を入れてあります。メールを送る際には()を取ってください。

※件名に【2011関東470協会フリートレースの件】とご記入下さい。

添付1図「レースエリア」



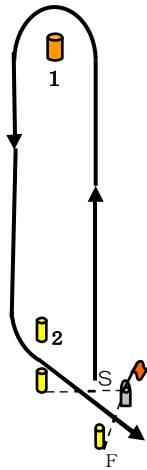
2011年5月31日更新

添付2図「コース図」

下図に各レグ間のおおよその角度、通過すべきマークの順序および各マークの通過する側を示す。

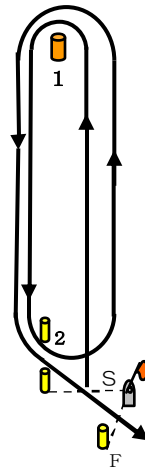
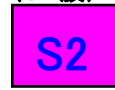
コース1: S-1-2-F

(S1 旗)



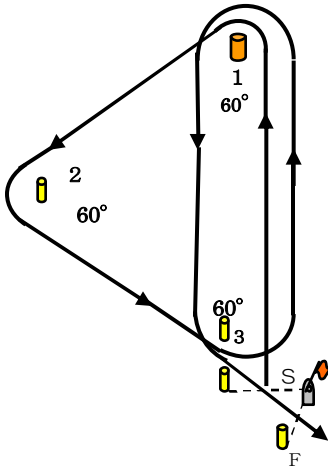
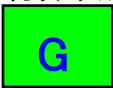
コース2: S-1-2-1-2-F

(S2 旗)



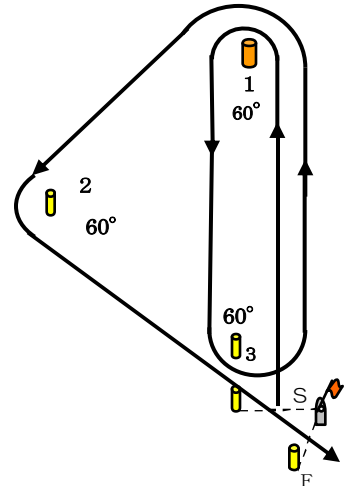
コース3: S-1-2-3-1-3-F

(オリジナル G 旗)



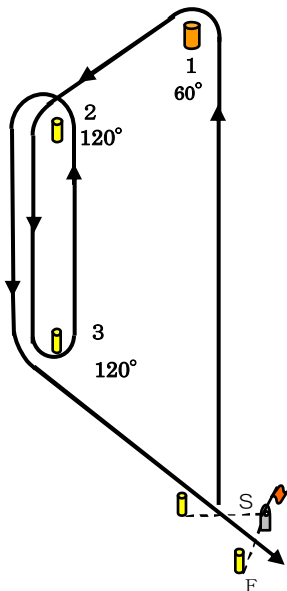
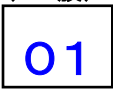
コース4: S-1-3-1-2-F

(オリジナル G1 旗)



コース5: S-1-2-3-2-3-F

(O1 旗) アウターコース



コース6: S-1-4-1-2-3-F

(I1 旗) インナーコース

